



第146号
 平成24年10月25日
 田迎校区公民館
 館長 東 旭
 編集委員
 田代 久子 吉住 久江
 重安 和弘 西 朝徳
 ☎378-5878
 編集責任 吉野元生

ふるさと創世

(住み良い町にくらしの工夫)

実践項目

校区公民館

- 一、あいさつ運動
- 一、明るい地域づくり
- 一、子供達に夢と誇りを

美術館と工場を巡る歴史探訪

八月二十四日(金)に今年度の歴史探訪が行われた。今年の歴史探訪は石橋美術館と靴を通して社会貢献している企業「アサヒコーポレーション」の見学会であった。

当日は、すばらしい天気にも恵まれ、参加者は田迎小と一里木バス停南側に集合し、バス二台に分乗して、久留米市に向った。当日の参加者は八十四名(子どもも含む)であった。

田迎を出発して御船ICにて高速にのり久留米市に到着、すぐに「アサヒコーポレーション」にて工場見学を行う。創業百二十年の工場内では、裁断から縫製へ一連の作業が行われて、各作業場には時間毎の完成目標が掲げられて、作業をする人達は黙々と作業する姿



防犯活動で全国表彰

平成24年全国地域安全運動中央大会が九月二十七日(休)午後二時より、東京都の明治記念会館に於いて開催された。主催は公益財団法人、全国防犯協会連合会と警察庁である。

その中央大会に於いて、平成24年防犯功労者「防犯栄誉金章」の表彰が行われた。熊本県関係者として次の方々が表彰された。



防犯栄誉(金章)一名
 町井 義則氏
 その他、銀章二名 銅章六名の個人表彰と一団体が該当事として表彰された。

第三十六回

校区町民大運動会開催

第三十六回田迎校区町民大運動会が十月七日(日)、田迎小運動場に於いて開催された。今回は田迎校と田迎西小に分離されるため、最後の体育会となった。早朝から約五百名以上の住民が参加して体育会は開始された。開会式において、石原大会会長より「住民の健康づくりと親睦や融和を図り、



出仲間の町井さん

平成二十四年 全国地域安全運動中央大会
 田迎校区在住の町井さんの表彰は町の誇りである。町井さんは、三十年近く地域の防犯活動に尽力されてきて、現在も、子どもに下校時は、青パトに巡回されている。常に子どもたちの安全な生活を第一に考えての活動をされている。

現在も校区の防犯協会の顧問として校区防犯のために活動されている。町井義則さん、本当におめでとう

世代間の交流で明るい町づくりを目指したい。今回のキーワードは感謝である。」との挨拶があった。

その後、江藤市議、浜田市議の挨拶が終った後、今回まで体育会に協力して頂いた方々への感謝状が贈られた。

感謝状は例年プログラムを寄贈された一町内の米村氏、医療の面で協力された東病院、金銭的面で協力された地域商店会の代表、三方である。今回まで体育会が開催されたのは表彰された方々のおかげである。感謝、感謝である。

なお競技は、全員による「ゆっくりはしれ」から始まった。どの競技でも参加する住民は真剣そのものであった。特に、得点ゲームになると、真剣さはまして力が入った走りになっていた。

交通安全教室 安全確認の徹底を

八月二十二日(休)、二十三日(金)の二日間に分かれて校区老人会交通安全協会が行われた。交通安全協会と校区交通安全協会が参加して、田迎公民館に一・五町内、出仲間公民館に二・三町内が二日間に分れて教室は行われた。

交通事故は自分の責任で見えない所に落とし穴がある。事故は自分は大丈夫と思う所で起こる。必ず(とまれ、まで、とびださない)を頭に入れて行動する事の

大切さの指導を受けた。その後、自分の歩く速さを体験する。交通事故の半数近くは高齢者が多いとの事、安全確認を慣れた道で確認してほしいものである。

